## 事業所用 放課後等デイサービス評価表(職員アンケート) 職員数 8名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	意見
(1)	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	1	6	1		・利用人数や活動内容によっては狭く感じることがある。他の部屋を使い対応されていると思う。 ・最近は10人定員に満たない日が多かったのであまり不便は感じなかったが、人数が増えるとまた狭く感じてしまうと思う。 ・ご利用者のメンバーによっては手狭に感じる日がある。 ・10名以上の利用者がある時は狭く感じる。 ・長期休暇のみご利用者様の介助に入るので、普段の状況がわからない。長期休暇中は適切。 ・その日の活動や個々の特性に合わせ、各部屋を有効に活用している。 ・活動や状態に合わせて部屋を分けて活動しているが、感染対策を考えるとスペースはもう少し欲しい。
①環境・体制整備	2	職員の配置数は適切か	2	6			・利用者の人数や状況(1対1の対応の必要な利用者が多い時など)などで身動きのとれない時がある。 ・個別に支援が必要な時は足りないと感じることがある。 ・1対1の支援が必要な利用者が多い日は時間帯によって不足を感じる。 ・日によって利用者の人数や特性に違いがあるが、概ね適切である。休みや研修等で欠員が出る際は生活介護の職員もヘルプに入っている。 ・職員を部屋担当にすると部屋をあける事なく安心だった。 ・長期休暇中以外の状況がわからないが、長期休暇中は適切だと思います。 ・利用者の人数ではなく支援度によって職員の配置数が影響する。利用者の配慮した適切な配置を考えるようにしたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	2	6			<ul> <li>・施設内は配慮されていると思う。</li> <li>・玄関先に屋根があると安心。</li> <li>・適切だと思う。</li> <li>・人の動きに敏感な利用者がいるので、支援室のドアは廊下が見えないようなマジックミラーになっていると落ち着ける。</li> </ul>
	4	業務改善を進めるために目標を設定し、反省会等の振り返りに広く職員が参画しているか	7	1			・広く職員が参画できていると思う。 ・業務前にミーティングを行い、情報を共有している。 ・毎日のミーティングで昨日の様子など、支援方法を話し合いよく参画している。 ・半期ごとに個人目標を定め、日々の支援にあたっている。業務の改善につながるような意見交換ができる機会があるといい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	8				・今後の支援に役立てられているので、とてもありがたい。 ・アンケート調査から、保護者の方のご意向を知り、業務改善につなげていると思う。 ・毎年実施しているが、ご意見が少ない。いただいたご意見については検討し業務改善につなげていきたい。 ・保護者の方からの意向等を参考にに業務改善につなげられていると思う。
②業務改	6	この評価の結果を事業所の会報や、ホーム ページ等で公開しているか	5			3	・HPで確認できている。 ・おたより、ホームページで公開している。 ・ご利用者に結果をお配りし手をつなぐ育成会のホームページで公開している。 ・されている。
善	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			3	5	・外部の評価は受けていないと思う。 ・第三者委員会は設置しているが、実際に評価を受けるまでにはいたっていない。 ・第三者評価はまだ行っていないが、今後前向きに検討したい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	7		1		・コロナ禍で外部研修は少なめだったが、オンライン研修等で積極的に参加されていた。 ・全体会議後に内部研修を行うことが多い。 ・オンライン研修や研修を行っている。 ・パート職員が オンラインや集合研修を受ける機会があり、職員の資質の向上につながった。 ・年間計画に沿って研修を受けている。また、情報収集し、適切な研修を広く職員が受けられるようにしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	意見
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	7			1	・ミーティングの時間に新しい個別支援計画の内容を共有し話し合いを行っている。 ・担当職員が中心となり、アセスメントを適切に行い、個別計画を作成している。 ・ご家族の意向をひき出せるような環境作りを行い、情報を共有したうえで作成に努める。 ・定期的なアセスメントにより、職員全体で分析し、支援計画が作成されていると思う。
	10	子どもの適応行動(集団に溶け込める能力を行動で分析する)の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1		4	3	<ul> <li>・アセスメントシートを使用している。</li> <li>・使用していないが支援の参考にしたい。</li> <li>・導入が可能かも含め検討する。</li> </ul>
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			1	<ul> <li>・職員間で話し合い、アイディアを出し合っている。</li> <li>・担当者が立案し、チームで行っている。</li> <li>・ミーティング時に話し合っている。</li> <li>・職員で話し合い、アイディアを出し合っている。</li> </ul>
3	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6			2	・工夫はしているが「かどるに来たときはこれ」といったような個々のルーティンも見られる。 ・活動内容の偏りがないようにしている。 ・活動を固定化しないように工夫している。 ・利用者に応じた内容になるように、工夫の必要性を感じる。 ・集団活動では、月ごとに担当する分野を変え、それぞれに内容を工夫して行われている。
③適切な支援の提出	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	7			1	・利用者の無理のないよう、工夫して支援している。 ・平日は短時間に取り組める内容を設定し、長期休みには、外部講師に来ていただいたり、施設外活動をしたり、多種多様の活動を提供している。 ・平日と長期休み中は、活動の内容を変えて支援している。 ・ちゅおき休暇は平日の活動ではできないことを積極的に取り入れていきたい。
供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宣組み合わせて個別支援計画を作成してい るか	7			1	・保護者からの要望を取り入れ個々に合った支援計画になっていると思う。 ・職員が支援方法を共有できるように努め、利用者たちが全員楽しめるような活動を提供していく。 ・一人ひとりの個性に合った支援計画を作成していると思う。 ・一人ひとりの状況に合わせ、個別・集団の活動も組み込みながら計画が作成されている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につい て確認しているか	7			1	<ul> <li>・必ず行われている。</li> <li>・毎日行われている。</li> <li>・始業前のミーティングで打ち合わせを行っている。</li> <li>・支援内容の振り返りは翌日の打ち合わせで行い。他の職員の意見を聞くことで改善点が見つかる。</li> </ul>
	16	その日行われた支援について、職員間で必ず 打ち合わせをして支援の振り返りを行い、気づ いた点等を共有しているか	7			1	・毎日ミーティングを行い確認している。 ・翌日のミーティング時に行っている。 ・打ち合わせで、活動内容、支援上の留意点、役割分担などについて共有している。 ・翌日のミーティング時に行われている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	7			1	・日々の記録をもとにアセスメントを行っている。 ・正しく記録している。 ・活動の様子や気なること、個別支援家規格の目標に対する支援の成果を記録している。アセスメントの参考になっている。 ・正しく記録がとられている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	意 見
③適切な支	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の 見通しの必要性を判断しているか	7			1	・児発管が定期的にモニタリングを行っている。 ・定期的に行われている。 ・半年に一回の計画の見直しを行っている。面談を行い保護者の意向を伺うことができた。 ・不定期ではあるが行われている。
又援の提供	19	ガイドライン(別紙)の総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4		2	2	・しっかりと把握できていない部分もあるので、定期的に確認するよう、心がけていきたい。 ・行われている。 ・時々読み返す時間を持つことも必要だと思う。 ・活動の組み合わせはできている。年度初めに見直しも行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	5			3	・児発管が参画している。 ・参画していると思う。 ・基本的に児発管が出席しているが、児童指導員も出席できると良い。 ・児発管に限らず、全職員が参加する機会を持ちたい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			1	・情報の共有は行われいると思う。 ・適切に行われていると思う。 ・適切に行っていると思う。 ・適切に行っていると思う。 ・送辺時には学校の先生と情報共有をさせて頂き、支援に役立てている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	5			3	・主治医の指示書にそって看護ケアが行っている。 ・主治医の指示書に沿ってケアが行われていると思う。 ・主治医、保護者の指示書に沿って、看護師がケアを行っていると思う。 ・主治医から指示書を頂いている。救急との連携も整っている。
<b>④</b> 関係機	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 子ども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	3	1		4	<ul> <li>・直接は難しいが相談員から情報をもらえていると思う。</li> <li>・今年度新入生がいなかった。対象者がいれば関係機関との情報共有に努めたい。</li> <li>・担当相談員を通してのことが多いようだ。</li> </ul>
関や保護者	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			2	・卒業時に相談員を通じて新事業所へ引継ぎがされていると思う。 ・相談員さんに情報を提供している。 ・必要に応じて提供していると思う。 ・担当相談員を通してのことが多いようだ。
との連携	25	児童発達支援センター(ひまわり学園)、子ども 発達相談室や発達障害者支援センター(ライズ =はまぐみ内)等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けているか	6	1		1	・各機関の研修を受けることができている。 ・研修等は受けているが連携についてはよく分からない。 ・研修を受け、とても勉強になりました。 ・自立支援協議会が主催となり、ひまわり学園の園長先生を講師としての研修を受ける機会があり勉強になった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか		1	5	2	<ul> <li>・交流は持てていない。</li> <li>・交流する機会は作ってはいないが、近所の公園であいさつ程度の交流をすることはある。</li> <li>・コロナ禍で交流は持てなかった。</li> <li>・コロナ禍で一緒に活動等はなかった。</li> </ul>
	27	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	5			3	・児発管、相談員が参加しており、報告書を回覧している。 ・毎回参加し、報告書で内容を職員に伝えている。 ・児発管が参加している。
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		1	・毎日のお迎え時や、モニタリング等で保護者と話す機会はある。 ・連絡ノートや、お迎え時に様子をお伝えしている。 ・お迎えの時に保護者とのコミュニケーションをとり、様子をお伝えしている。 ・お迎えの時、担当職員が直接様子を伝えたり、保護者の声を聞いたりしている。連絡ノートでもやり取りしている。 ・ご家族の方と日頃の様子を伝えあい共通理解を持てるように努めている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	意 見
保護 保護 機	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して研修会や講演会等の情報を提供し ているか	5	1	1	1	・案内のチラシを配布したり、毎月の「おたより」に掲載したりしている。 ・講演会などの情報提供を行っている。 ・研修や講演会等の案内は行っているが、日時的に参加は難しい。
と関 のや 連 携	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	6			2	・契約時に説明されている。 ・契約時に説明している。 ・契約時や面談の時行われている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			2	<ul> <li>・お迎えの時などに保護者の方との会話を大事にしていると思う。</li> <li>・お迎えに来られた際に、職員との会話を楽しまれている様子が見られている。</li> <li>・お迎えの時に保護者との会話を大事にし、話しやすい雰囲気づくりを心掛けている。</li> <li>・私個人に保護者から相談を受けたことはないので、助言や支援を行ったことはないが、他の職員は相談されることがあるかもしれない。その都度助言しているかもしれない。</li> <li>・日頃から相談しやすいような雰囲気づくりと対応を心掛けたい。</li> <li>・お迎えの際の保護者との会話は大変大事な時間と認識している。子育ての経験や専門的な知識、視点から、適切な対応をしており、保護者からも感謝の言葉を頂いている。</li> </ul>
⑤ 保	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			3	<ul> <li>・迅速かつ適切に対応されていると思う。</li> <li>・苦情箱を設置し、適切に対応していると思う。</li> <li>・親身になって対応していると思う。</li> <li>・御意見を頂いた場合は迅速な対応に努めたい。</li> </ul>
護者への説明	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	7			1	・毎月の「おたより」で日々の活動を紹介されている。大きな行事等は、その都度、文書での発信が行われている。 ・毎月のおたよりや、マチコミ、インスタグラム等で情報を発信している。 ・毎月のおたよりを発行している。 ・月1回おたよりを発行している。 ・月1回のおたよりで活動の様子をお知らせしているが、インスタでも公開できる回数を増やしていきたい。
責 任 等	34	個人情報に十分注意しているか	7			1	<ul><li>・個人情報には十分注意している。</li><li>・十分に注意して業務を行っている。</li><li>・十分注意している。</li><li>・十分注意されている。</li></ul>
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達がしやすいように配慮をしているか	6	1		1	・障がいの特性に合わせ工夫されている。 ・利用者の特性に合った支援を職員間で話し合い対応している。 ・利用者の特性に合わせ工夫している。 ・利用者の特性に合わせ工夫している。 ・利用者にとって絵カードや写真カードでの視覚支援が効果的であるので、今後もコミュニケーションツールとして取り入れていきたい。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	3	2	2	1	・長期休み中は、ボランティアさんや講師の先生方に来ていただいている。 ・コロナ禍が収束をしたら検討していきたい。 ・コロナ禍で活動していない。
<b>⑥</b> 非常時	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周 知しているか	3	2		3	・職員は内部研修を行っているが、保護者がどの程度周知されているか分からない。 ・職員には内部研修等で周知されているが、保護者への周知はまだできていないようだ。 ・職員はマニュアルに沿った内部研修を行っているので周知している。保護者へはお便りでお知らせし、安心してご利用いただけるようにしていく。
時の対応	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	7			1	・定期定期に訓練を行っている。 ・年間計画にもとづいて訓練が行われている。 ・訓練の内容を振り返り、必要な物品について改めて検討し、緊急時に備えられるように準備を行う。 ・定期的に行われている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	意 見
		虐待を防止するため、職員の研修会を確保する 等、適切な対応をしているか	7			1	・内部研修を行っている。 ・内部研修を行い周知している。 ・研修を行い、日々の振り返りも行っている。自分の支援や関わり方を見つめなおす機会は大事。 ・内部研修を行い、理解している。
⑥ 非常	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援 計画に記載しているか	7			1	・必要と思われる利用者には、保護者に承諾を得て個別支援計画に記載し、実施時の記録も行っている。必要がなくなったときは、解除される。 ・やむを得ず身体拘束が必要な場合は、保護者に説明と了解を得てから行っている。 ・現在対象の利用者はいないが、以前安全確保のために事前に保護者の方へ説明し、承認を得る事例があった。
時の対応		食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	5			3	<ul><li>・アレルギーの有無をリストアップしている。</li><li>・対応できている。</li><li>・対象者はいない。</li></ul>
		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 しているか	7			1	<ul> <li>・作成し回覧されている。</li> <li>・定期定期に集計し検討されている。</li> <li>・日々のミーティングでも話し合うが、回覧でも目を通している。</li> <li>・ヒヤリハット、事故報告書を作成し、回覧を行っている。防止策については、職員間で検討し、再発防止に努めるようにする。</li> <li>・共有できている。</li> </ul>
		回答数 336 (8人×42項目)	223	29	19	65	
		%	66.4	8.6	5.7	19.3	

実施月 令和5年 3月

## 【自由記載】

- ・利用する子どもたちが、笑顔で帰れるように1人ひとりを大事に温かい支援を続けていきたい。これからも、職員のチームワークで安心できる居場所を提供していきたい。
- ・保護者の方とは、些細なことでも話せる、相談できる関係づくりを目指したい。
- ・知らない事が多すぎました。もっと積極的に自分の働いている環境の情報を仕入れていこうと思いました。